

ふりがな 氏名	やまもと かずき	都 道 府 県	新潟県	
	山本 一輝			
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・Ideapartners 代表/プランニングディレクター ・特定非営利活動法人みらいず work/学びクリエイター 			
私のESD活動	学校教育におけるキャリア教育の充実と若者の地域活動への参画を通じた社会性の醸成			

活動の概要

地域に開かれた学び、特に学校によって差が大きいキャリア教育の取り組みの現状を受けて、中学生・高校生を対象とした職場体験やインターンシップのコーディネート、学校外の探求的な学びの場などをつくっています。人口流出が著しい新潟の現状に対しては、地元でイキイキと働く社会人の姿を伝え、地域への関心をもつ機会をつくるキャリア教育マガジン「みらいず BOOK」を発行し、3号の編集を担当。県内の中高生へ無料配布をしました。17年2月には、新潟県異業種交流センター主催「地域活性化大賞」で大賞も受賞しました。

東日本大震災の被災地である石巻市では、まちを被災前以上に発展させるべく活動する(一社)ISHINOMAKI2.0の次世代のまちづくりの担い手を育む「いしのまき学校プロジェクト」に参画。講師兼アドバイザーとしてキャリア教育の企画や持続可能な運営のためのコンサルティングを実施し、宮城県のキャリア教育に関する企画提案にも関わり助成金の獲得も支援しました。

こうした各地での活動を通じて、地域への関心や主体性を持った若者の育成を図っていますが、一方で受け入れる企業や地域コミュニティにも新しい時代に即した価値観への理解や、彼らを活かすための取り組みが求められます。そこで地域の団体や企業と連携し、リノベーションプロジェクトの企画や、地元就職する高校生のためのキャリア支援の機会などを企画し、地域の方々や若者を巻き込みながら活動を行っています。

○「みらいず works」 <http://miraisworks.com/>

○「いしのまき学校」 <http://school.ishinomaki2.com/>

今後の活動や協働への展望

今回学び得た知見をもとに、現在取り組んでいる①学校教育の民間側からの支援(キャリア教育・地域連携)、②地域社会への働きかけと若者の協働機会の創出 2つの活動に活かしていきたいと考えます。具体的には、主体性やキャリア教育の充実を図るプロジェクト企画の更なる展開や、地域社会側への一定の合理性やエビデンスを基とした新たな提案につなげていきます。また、関わっている企画の仲間たちにも今回の学びを伝えるなど、積極的に貢献して参ります。

ESD日本ユースの一員としては、私自身が活動してきたなかで得られた学びやノウハウを、同様のテーマで活動する方、これから取り組もうとされる方へ向けて発信し、ともに学ぶ機会つくれたらと考えております。各地域・各分野での連携によって一層の充実が図れる際には積極的に行き来し、刺激しあい互いの活動の発展となれるようなことも取り組みたいです。